

「国際規格セミナー」を開催しました

2020年2月20日
公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所（以下、鉄道総研）は、「国際規格セミナー」を下記により開催しましたのでお知らせいたします。

鉄道総研は、去る2020年2月4日に大阪地区（会場：大阪市北区）、2月7日に東京地区（会場：千代田区）において、国際規格に関する基礎知識や鉄道分野の国際規格の最新状況を紹介することを目的として、鉄道国際規格センター会員向けの「国際規格セミナー」を開催しました。

大阪地区では11社、31名、東京地区では、39社、92名の方にご参加いただきました。

セミナーでは、一般財団法人日本規格協会の講師による国際規格の基礎に関する講演、鉄道国際規格センター職員による鉄道分野の規格審議の概説に続き、規格開発に携わっている実務者の方々から最近の話題として、RAMS改定、運転シミュレータ、EMF規格審議の経緯、地震時モニタリング&オペレーションに関する活動について講演が行われました。

今回のセミナーでは、従来の方式の他に、WEBを活用して場内から質問・コメントを受け付けたところ、「規格審議におけるコンセンサスの定義について」、「日本の鉄道技術を国際規格化するという事は、国内メーカーの強みとして開示したくない技術も国際標準として公開してしまう懸念がないのか」など、例年の3倍以上の質問が寄せられた活気のあるセミナーとなりました。

記

【大阪地区】

開催日時：2020年2月4日（火）10:00～17:00

会場：コンベンションルーム AP 大阪駅前（大阪府大阪市北区梅田）

【東京地区】

開催日時：2020年2月7日（金）10:00～17:00

会場：ステーションコンファレンス万世橋（東京都千代田区神田須田町）



東京地区

【プログラム】

■開会挨拶

鉄道総研 鉄道国際規格センター長 関 清隆

■国際規格入門

日本規格協会 システム系規格開発ユニット 遠藤 智之 様

■規格審議概況

- ・鉄道分野における国際標準化

鉄道総研 鉄道国際規格センター長 関 清隆

- ・IEC/TC 9 における規格審議概況

鉄道総研 鉄道国際規格センター 主査（上級） 山口 康

- ・ISO/TC 269 における規格審議状況

鉄道総研 鉄道国際規格センター シニアエキスパート 草 節

■最近の話題

- ・EN 50126 の改定内容と IEC/MT 62278（RAMS 改定）

松本信号システムコンサルタント 松本 雅行 様

- ・ISO/TC 269/SC 3/WG 2 運転シミュレータ：見えてきた欧州の戦略と提案国としての活動

自動車技術総合機構 交通安全環境研究所 鉄道認証室 渡邊 朝紀 様

- ・IEC 62597 EMF 規格審議の経緯

信号情報技研 田代 維史 様

- ・ISO 22888 地震時モニタリング&オペレーション

（大阪）鉄道総研 鉄道国際規格センター 副主査 津野 靖士

（東京）鉄道総研 鉄道地震工学研究センター 研究センター長 山本 俊六

■閉会

司会 鉄道総研 鉄道国際規格センター 計画課長 太田 勝